

## 年始を見据えたスマホ利用指導 児童生徒に考えさせる問いかけとは？

年始は、生活のリズムを整え直す大切な機会となります。冬休み中は、スマホの利用時間が増加したり、新たに手にしたスマホに夢中になりすぎて生活リズムが崩れたりすることが懸念されます。

「スマホの使い方に気を付けて」という指導は、具体性に欠ける言葉であり、児童生徒の心に響かないことが少なくありません。年始の指導においては、注意や指示にとどまらず、児童生徒自身が冬休み中のスマホ利用を振り返り、よりよい使い方を主体的に考えられるような問いかけを意識したいところです。

休み明けに、児童生徒にスマホの利用について問いかけ、「ハッ」と思わせるためにはどうすればよいか考えてみませんか？学年会や打合せ、ちょっとした空き時間に、近くの先生と以下のテーマで話してみてください。

テーマ：休み明けに、児童生徒に年始に、スマホの利用について考えさせる問いかけを考えてみましょう。

例えば、次の問いかけを通して、児童生徒の気づきを促してみたいはいかがでしょうか。

### A 「想像力」に訴える

- ・「友達に『ここだけの秘密』と送った言葉や画像は、スクショされたらどこまで広がると思いますか？」
- ・「今の投稿は画面の向こうにいる、あなたを好きな人と、嫌いな人には、それぞれどう見えるでしょうか？」

### B 「セーフティネット」を張る

- ・「スマホや SNS で『おかしい』『怖い』と感じたとき、誰に、いつ相談しますか？」
- ・「『怒られる』と思って隠すと、その後どうなると思いますか？」

### C 「生活習慣」から守る

- ・「寝る前のスマホ利用は、翌日の体調や集中力にどう影響しそうですか？」
- ・「通知を気にしながら勉強すると、集中はどうなりそうですか？」

複数の大人が、異なる角度から「あなたのことを心配している」と伝えることが、最強のフィルタリングになります。ぜひ、学年通信や集会の話題として御活用ください。

## 教員の「問いかけ」よりも児童生徒が自分事として捉えるには ～場面強制想像法～

教員が「迷惑行為のネット投稿」「犯罪へ誘われるケース」等のニュースを取り上げて話題にしても、「自分は大丈夫」「あんなバカなことをしない」と他人事に捉えてしまう児童生徒も少なくありません。そこで「自分が“そのトラブルに遭う”という結末を用意し、その結末へと至る経緯や場面を強制的に想像させる手法」である「場面強制想像法」による情報モラル教材を紹介します。

### 「場面強制想像法」を活用した教材

静岡大学の塩田先生は静岡県警と共に「場面強制想像法」を活用した教材を開発し、公開しています。

この教材は、これまでにニュース等で報じられた事例を題材とし、「ダメ」と単純に禁止するのではなく、「なぜその状況に陥るのか」を深く考えられるように設計されています。これにより、児童生徒が「明日は我が身」と強く感じられるように工夫されています。




### 教材のラインナップ

- ・楽しく安全に休みを過ごすために
- ・闇バイトから身を守ろう
- ・自画撮りトラブルから身を守ろう
- ・飲食店での迷惑行為を考えよう など



## 【教員向け】服務規律の意識を変える強制想像法を用いた研修会のススメ

場面強制想像法を用いてリスクへの自覚を促す教員研修教材シリーズもあります。長期休暇前は、児童生徒だけでなく、私たち教員も服務規律の徹底を強く意識する時期です。ぜひ、校内研修等で御活用ください。

**児童生徒に「自分の SNS 等の ID」を教えちゃうときって、どんなとき？**

自分も「SNS等のIDを教えちゃうかもしれない」というシチュエーションを考えてみよう。

<input type="checkbox"/> 信用できる児童生徒だと思っていて	<input type="checkbox"/> 何でも気軽に話せる同僚がいない	<input type="checkbox"/> 児童生徒から好かれたいと思って	<input type="checkbox"/> 児童生徒と2人きりになる教室等がある
<input type="checkbox"/> 日頃から児童生徒の相談を個別に受けていて	<input type="checkbox"/> 放課後に児童生徒の相談に応じる機会が多くて	<input type="checkbox"/> その児童生徒をずっと心配して	<input type="checkbox"/> プライベートが楽しくなくて
<input type="checkbox"/> 部活動で使う保護者とのチャットから児童生徒に伝わってしまって	<input type="checkbox"/> 保護者から児童生徒の相談に乗ってほしいとSNS等を紹介されて	<input type="checkbox"/> 「親には相談できなくて」と言われて	<input type="checkbox"/> 「もっとじっくり勉強を教えてほしい」と言われて
<input type="checkbox"/> 「他の先生には絶対に言わないで」と言われて	<input type="checkbox"/> 「同意会で連絡したいから」と言われて	<input type="checkbox"/> いじめの相談を打ち明けられて	<input type="checkbox"/> 家庭の相談を打ち明けられて
<input type="checkbox"/> 手紙をもらって	<input type="checkbox"/> 助けてあげたい・力になりたいと思って	<input type="checkbox"/> 何かあったらいつでも相談に乗りたいと思って	<input type="checkbox"/> 休日や長期休暇にも相談相手が必要だと思って

※今の職場に無理に当てはめず、「こんな条件・環境が置かれたら、もしかして私も～」と思えるシナリオを考え、☒ を付けてみましょう。

### 教員研修教材ラインナップ

- ・教員のライフキャリアとリスク
- ・職員間ハラスメントのリスク
- ・飲酒運転のリスク



「リスクへの自覚を促す教員研修教材」シリーズ  
「シリーズ3 児童生徒との不適切な関係のリスクについて考えよう」の一部抜粋

鹿児島県教育委員会  
「リスクへの自覚を促す教員研修教材」シリーズ

## 年末の大掃除とともに「デジタル大掃除」 ファイル整理をしよう！

そろそろ、年末の大掃除を考える時期ですね。ついでに「デジタル大掃除」をしてみませんか？共有フォルダは、「冷蔵庫」と同じです。ルールがないとすぐに賞味期限切れや持ち主が分からない物で溢れかえってしまいます。そこで冬休み中の時間がある時に「ファイル名のルール」を決めてみませんか？

### 1 どのファイルが最新か、分からなくなることはありませんか

以下は、ある学校の「運動会」フォルダの中身です。あなたが来年の担当者だとしたら、どのファイルを参考すればよいかすぐに判断できますか？

#### 2024\_運動会フォルダ

- 運動会プログラム案.docx
- 運動会プログラム(修正).docx
- 運動会プログラム(最終).docx
- 運動会プログラム(決定版)\_田中.docx
- 【最新】運動会プログラム.docx

これでは、ファイルの中身や更新日時を確認しないと分からず、時間がかかってしまいます。

### 2 最新のファイルが分かるようにファイルに「日付」を付けてみよう

ルール: ファイル名の先頭は「西暦+日付(8桁)」にする

例: 20250520\_運動会プログラム.docx

#### このような名前にするだけで

- ・「最新」「最終」という曖昧な言葉が不要になります。
- ・フォルダ内で「名前順」に並び替えると、自動的に作成日順(時系列)に綺麗に並びます。



生成AIにより作成

さらに、次のようなルールにすることで、データの作成者や内容、責任の所在を明確にすることもできます。

日付 \_ 内容 \_ 作成者(任意) .拡張子

例: 20250310\_職員会議資料\_教務.xlsx

職員間でルールを統一することにより、ファイル管理の整理が進むとともに、使わないファイルの削除にもつながります。

### 3 ファイル名を簡単に変えられる「F2」キー

マウスでファイルを右クリックして「名前の変更」を選んでいませんか？もっと簡単な方法があります。

(1) ファイルを選択する。

(2) キーボードの「F2」キーを押す。これだけですぐに名前が変更できます。

(編集後記) 今号では、冬休み明けの児童生徒への問いかけ、最新のリスク管理そして、ファイル整理の手法を紹介しました。特に「場面強制想像法」は、「絶対にやらない」と思っている人ほど、心の隙を自覚できる有効なアプローチですので、ぜひ研修会等で御活用ください。

[第46号担当: 齋藤]